

漁海況月報

令和5年6月26日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 海況

○ 黒潮流路

6月23日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬沖北緯30度付近から御前崎沖北緯34度付近までS字状に北上するAs型流路となっている。

○ 渥美外海の状況

現在、遠州灘沖合は著しく接近する黒潮の影響により高温傾向が続き、かつ東向きの流れが強まっている。湾口部は潮汐による混合で比較的低温となっており、内湾系の水が遠州灘に沿うように東へ流れている。

○ 予想

現在、流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は高い水準で推移している。今後、黒潮は、潮岬から石廊崎にかけて接岸する流路が切離または縮小する形で典型的A型流路となる可能性がある。気象庁の黒潮予報及びFRA-ROMSの海況予測によると、今後も黒潮流路はAs型が継続する見込みとなっている。

(参考：潮位データを用いた黒潮モニタリング；<https://ovd.aori.u-tokyo.ac.jp/tides/time2.html>)

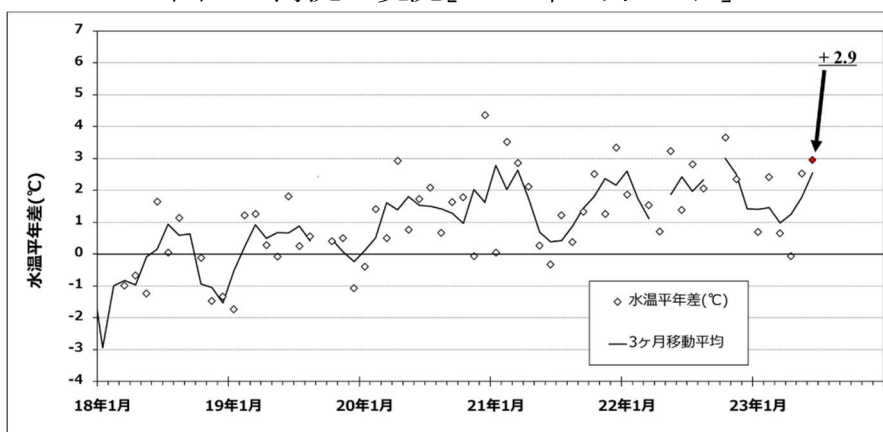
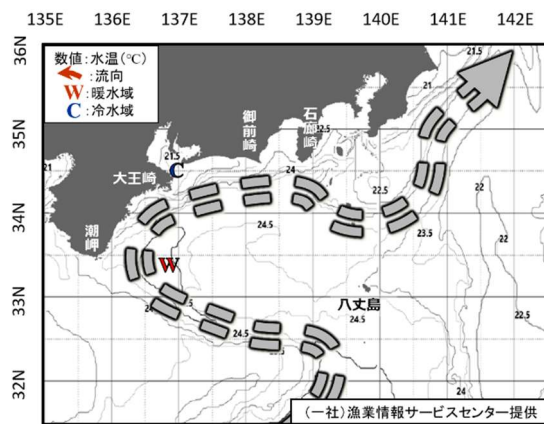


図2 沖合域の水温 (A11点、A19点の200mの平均)

2 イワシ類

(1) シラス

6月も黒潮の流路に大きな変化はなく、As型で安定したが、遠州灘沿岸では、散発的に漁場が形成された。

しらす船びき網（10ヶ続以上）の6月の出漁（6月23日時点）は9日間で、漁獲量は347トンとなった（表4）。

CPUE（1日1ヶ続あたり漁獲量）が20カゴ以上の漁場ができると3日間操業し（3日目には9～12カゴまで減少）、5日程休漁すると、再び20カゴ以上の規模の漁場が形成される状況であった。漁場形成時の海況を見ると、渥美半島のごく沿岸は、内湾系水と考えられる水塊となっていた。

シラスの体長組成を見ると、漁獲量が多い日には、小型のシラスが多く、新たな加入が見られた時に漁獲量が増えることが確認された（図3、4）。

卵・稚仔魚の採集数は、伊勢・三河湾では、カタクチイワシ卵は3,306個で、平年（1,354個）を大きく上回り、仔魚は309尾で、平年（589尾）を下回ったが、昨年（3尾）を大きく上回った。外海では、カタクチイワシ卵は82個で、平年（138個）を下回り、仔魚は27尾で、平年（59尾）を下回った。内湾では、伊勢湾央から湾口部にかけて卵、仔魚共に多く、外海では卵は湾口寄り、仔魚は沖よりも岸寄りに多く分布していた（図5、表2、3）。

なお、しらす船びき網連合会は、資源保護のため6月16日以降、内湾での操業を自主的に禁漁している。

黒潮流路は引き続きAs型で推移し、比較的岸から近い場所を東向きに流れているが、ごく沿岸は比較的流れが弱いため、外海で漁場が形成されたと考えられる。

6月の卵稚仔調査結果から、湾内では十分な産卵があり、仔魚の餌環境も良好とみられる。梅雨が明ければ仔魚の湾外への流出も抑えられ、内湾でも漁場が形成される可能性が高まるため、今後の内湾の様子を注視したい。

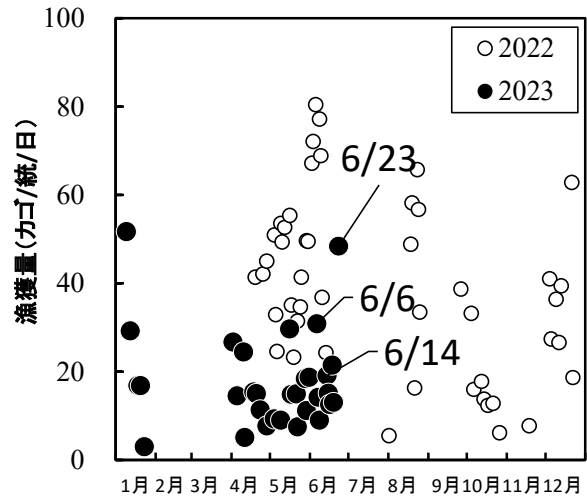


図3 CPUEの推移

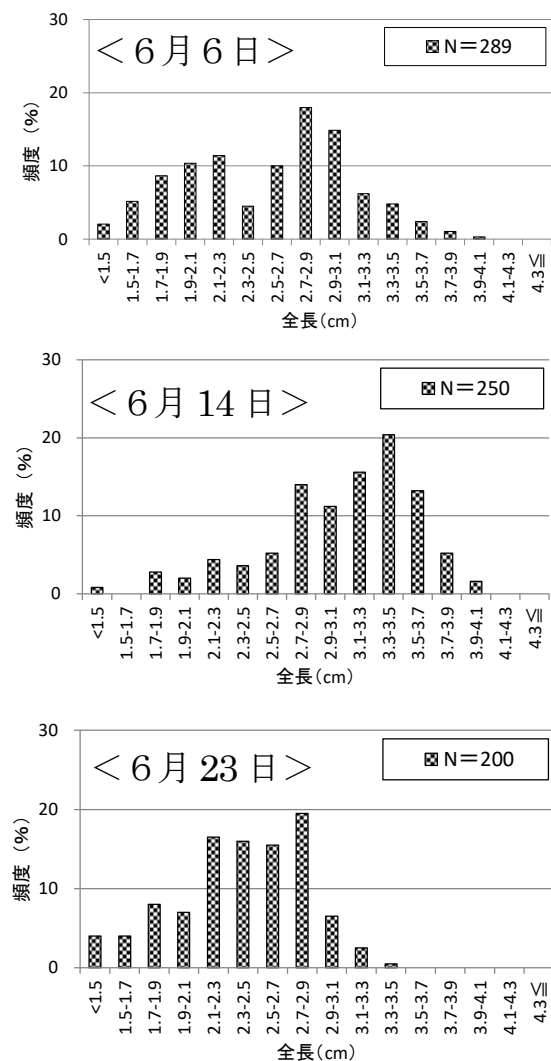


図4 カタクチイワシシラスの全長組成の推移

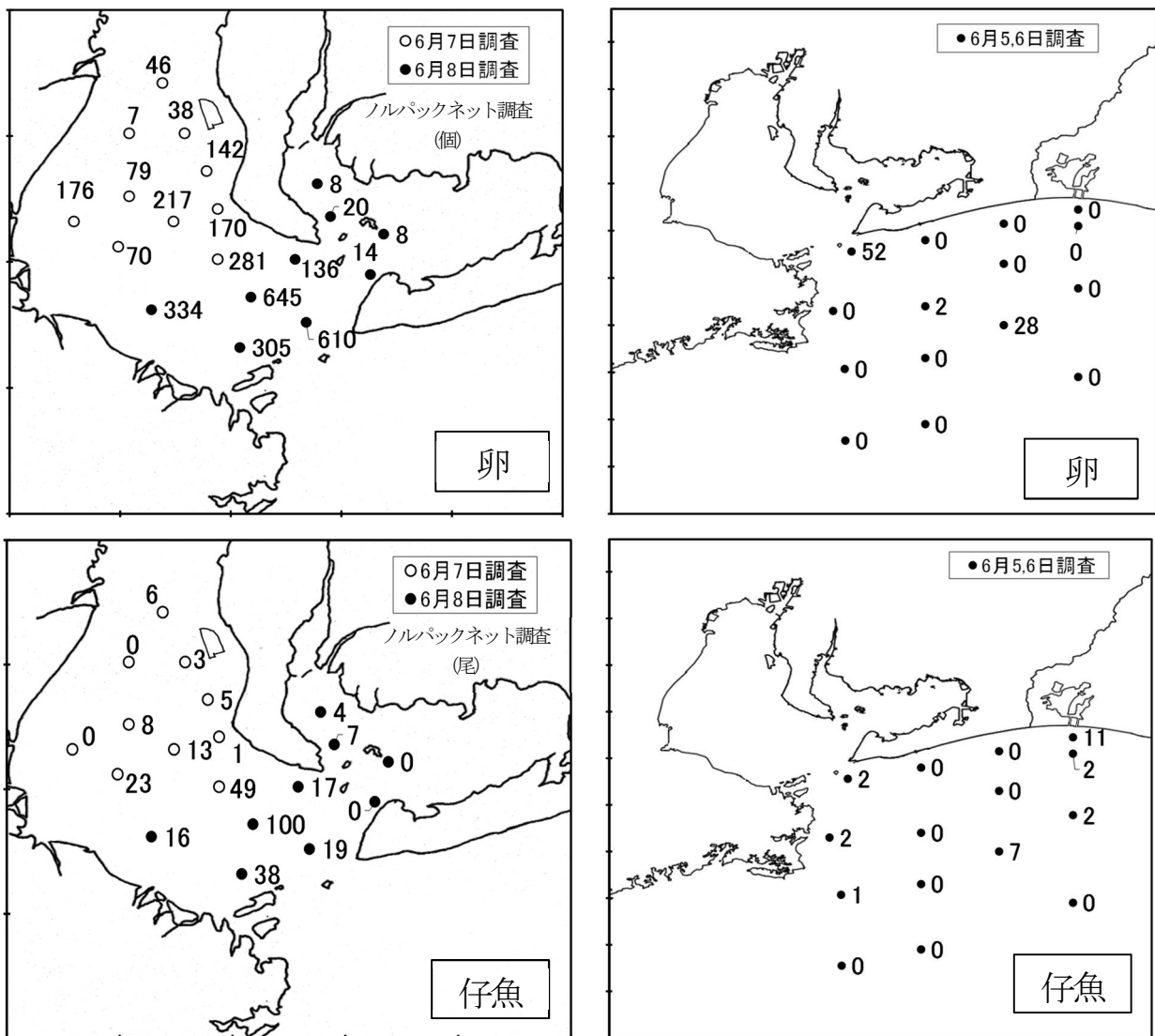


図5 カタクチイワシの卵・仔魚の採集状況
(2023年6月5,6,7,8日)

(2) マイワシ・カタクチイワシ (成魚・未成魚)

ぱっち網は、資源状況の把握のため、試験的な操業があったのみで、CPUEは6トン/日続で、漁獲量は11トンであった(表5)。

マイワシは、体長10.0~10.5cmの個体が最も多く漁獲され、2022年に外海の底びき網で混獲された個体と同程度の大きさであった(表1)。

このため、2023年の外海の群が内湾に入れば、2022年と同程度の成長が見込まれると思われる。

カタクチイワシは、10.0~10.5cmの個体が最も多く漁獲され、生殖腺熟度指数KGの平均値は2.95であった。また、メスよりもオスが高い傾向にあった(図6)。

表1 マイワシの体長測定結果

<今回>		(参考)		(参考)										
マイワシ	瀬美外海 2023年	マイワシ	瀬美外海 2022年	マイワシ	伊勢湾 2022年									
体長範囲 (cm)	6/15	体長範囲 (cm)	底びき 6/8	体長範囲 (cm)	7/20	8/1	9/26	9/30	10/12	10/19	10/26	11/7	11/15 (St.3底びき)	11/16 (St.8.9底びき)
~8.0	2	~8.0		~8.0		1								
8.0~8.5		8.0~8.5	3	8.0~8.5										
8.5~9.0	2	8.5~9.0	6	8.5~9.0										
9.0~9.5	4	9.0~9.5	10	9.0~9.5	2	3								
9.5~10.0	20	9.5~10.0	17	9.5~10.0	11	8								
10.0~10.5	48	10.0~10.5	30	10.0~10.5	57	3								
10.5~11.0	21	10.5~11.0	11	10.5~11.0	93	49								
11.0~11.5	1	11.0~11.5	2	11.0~11.5	35	106								
11.5~12.0		11.5~12.0		11.5~12.0	2	19								
12.0~12.5	2	12.0~12.5		12.0~12.5										
12.5~13.0		12.5~13.0		12.5~13.0			1	1	1					
13.0~13.5		13.0~13.5		13.0~13.5			9	10				1		
13.5~14.0		13.5~14.0		13.5~14.0			36	23	10			1	1	
14.0~14.5		14.0~14.5		14.0~14.5			23	23	50	5	9	3	12	6
14.5~15.0		14.5~15.0		14.5~15.0			7	6	55	10	36	2	32	15
15.0~15.5		15.0~15.5		15.0~15.5			1	4	14	9	42	3	25	5
15.5~16.0		15.5~16.0		15.5~16.0					5	1	12		3	
16.0~16.5		16.0~16.5		16.0~16.5					1		1	1	1	
16.5~17.0		16.5~17.0		16.5~17.0										
17.0~		17.0~		17.0~										
合計	100	合計	79	合計	200	189	77	67	136	25	100	11	74	26

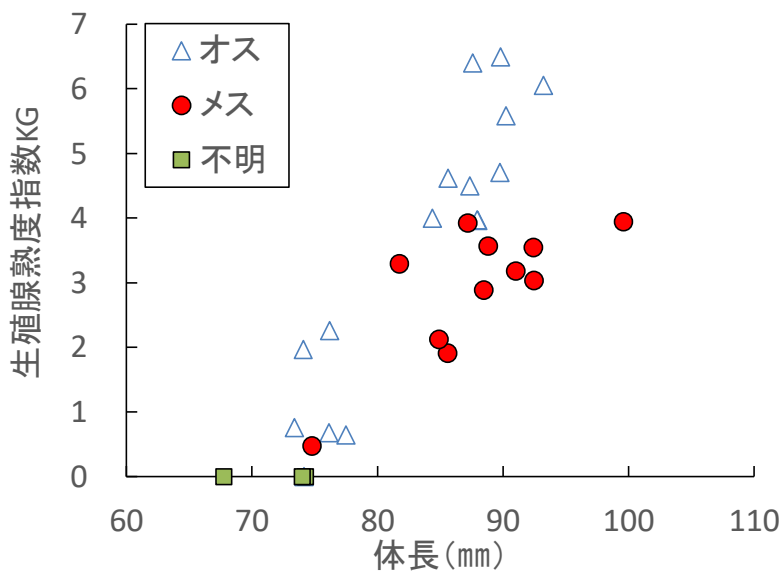


図6 カタクチイワシの生殖腺熟度指数

※生殖腺熟度指数 KG を測定する
個体の選出方法を変更しました。

(従来) 体長が 80 mm以上の個体を
優先に 30 個体選んで測定。

(今後) 体長にこだわらず、ランダ
ムに 30 個体を選んで測定。

⇒これにより、KG の平均値は、従
来の方法で測定した場合に比べ
て低くなります。

表2 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数(15点合計) ※2022年9月の調査定点は3定点。(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	0	0	0	50	27	24	93	10	2	1	0	0	207
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144	154	0	欠測	0	0	0	497
2019	0	0	62	39	57	29	97	58	54	0	0	0	396
2020	0	0	0	1	0	116	30	89	11	13	3	0	263
2021	0	0	24	46	25	186	88	25	17	0	0	0	411
2022	0	欠測	23	1	203	212	247	351	5	0	0	0	1,042
2023	0	0	0	1	3	82							86
10年平均	0	0	112	164	98	138	120	69	39	22	1	1	760

表3 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数(15点合計) (単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	-	-	-	0	1,329	1,236	748	1,508	132	248	108	-	5,309
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65	360	70	欠測	41	62	-	1,036
2019	-	-	-	0	70	2,518	2,593	627	52	37	118	-	6,015
2020	-	-	-	506	6,126	4,561	1,442	4,698	735	211	6	-	18,285
2021	-	-	-	2,985	1,227	2,258	1,765	2,607	746	212	25	-	11,825
2022	-	-	-	559	1,624	756	2,522	2,575	435	462	336	-	9,269
2023	-	-	-	0	132	3,256							3,388
10年平均	-	-	-	406	1,155	1,304	1,517	1,541	347	167	176	-	6,579

表4 愛知県シラス類漁獲量 ※6月23日時点 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	11	0	94	1,210	691	33	628	136	134	1,683	1,871	636	7,127
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,917	9	66	379	553	797	295	660	5,730
2019	0	7	389	676	1,472	1,349	884	1,119	1,514	45	9	302	7,767
2020	0	10	219	428	658	1,629	590	1,933	131	493	148	492	6,731
2021	0	2	101	1,295	631	676	392	48	1,098	1,397	743	317	6,700
2022	0	1	3	253	1,150	831	9	407	82	158	4	335	3,232
2023	145	0	10	194	243	347							938
10年平均	2	2	91	800	1,652	689	289	541	563	747	599	429	6,403

表5 愛知県カタクチイワシ漁獲量 ※6月23日時点 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	85	0	14	0	851	5,944	6,352	1,705	2,481	351	504	1,146	19,434
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,045
2018	0.3	7	0	12	33	2,795	1,654	945	1,294	149	13	40	6,943
2019	172	38	32	2	0	1,339	4,128	1,692	1,432	2,564	803	515	12,717
2020	4	35	27	0	0	0	2,698	2,115	1,620	2,924	1,920	2,117	13,462
2021	302	48	0	0	0	0	691	1,062	719	766	1,674	1,593	6,853
2022	505	0	0	0	0	0	532	2,453	3,462	1,118	1,055	1,044	10,169
2023	81	0	0	0	0	11							92
10年平均	176	37	14	82	215	1,895	3,323	2,377	2,063	1,270	1,260	1,011	13,723

表6 愛知県マイワシ漁獲量 ※6月23日時点 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2016	74	0	0	0	44	551	1,255	5,255	4,216	3,994	1,379	672	17,440
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	61	0	0	0	0	2,605	5,555	4,999	4,701	2,944	1,103	2	21,970
2019	210	40	4	0	0	1,311	2,634	3,886	1,417	152	256	7	9,917
2020	0	0	0	0	0	0	3,502	1,995	2,351	174	15	5	8,042
2021	0	0	0	0	0	0	6,128	4,125	3,476	703	35	5	14,471
2022	0	0	0	0	0	0	2	1,666	179	791	52	0.15	2,690
2023	0	0	0	0	0	0							0
10年平均	42	12	0	0	23	596	2,672	3,130	2,487	1,751	799	333	11,846